



平成29年5月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年4月6日

上場会社名 カネコ種苗株式会社

上場取引所 東

コード番号 1376 URL <http://www.kanekoseeds.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金子 昌彦

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役財務部長 (氏名) 長谷 浩克

TEL 027-251-1619

四半期報告書提出予定日 平成29年4月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第3四半期の連結業績(平成28年6月1日～平成29年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第3四半期	34,748	3.3	668	27.9	746	26.3	533	18.6
28年5月期第3四半期	35,933	0.3	927	7.6	1,013	8.1	654	6.0

(注) 包括利益 29年5月期第3四半期 697百万円 (45.3%) 28年5月期第3四半期 480百万円 (47.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第3四半期	45.42	
28年5月期第3四半期	55.78	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年5月期第3四半期	34,308	16,578	48.3	1,411.97
28年5月期	43,186	16,198	37.5	1,379.56

(参考) 自己資本 29年5月期第3四半期 16,578百万円 28年5月期 16,198百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期		11.00		16.00	27.00
29年5月期		11.00			
29年5月期(予想)				14.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

28年5月期期末配当金の内訳 普通配当 14円00銭 記念配当 2円00銭

3. 平成29年5月期の連結業績予想(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,500	1.0	1,870	12.8	2,000	12.3	1,400	4.5	119.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年5月期3Q	11,772,626 株	28年5月期	11,772,626 株
29年5月期3Q	31,402 株	28年5月期	31,189 株
29年5月期3Q	11,741,309 株	28年5月期3Q	11,741,997 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成28年6月1日～平成29年2月28日)におけるわが国経済は、中国の景気減速懸念やアメリカをはじめ保護主義的な動きが台頭するなど、海外経済の不確実性の影響が懸念されるものの、雇用・所得環境の改善や企業収益に堅調な動きがみられ、緩やかな回復基調で推移いたしました。

国内農業の状況は、強い国内農業の構築を目指した政府の施策の今後が期待される一方、少子高齢化による食料消費の減少や農家の後継者不足等の従前からの課題に大きな変化はありません。

このような状況のなか当社グループの業績は、農材事業や種苗事業が順調だったものの、施設材事業がこれまで大きく伸長した反動などから低調に終わり、前年同期と比べ後退いたしました。

売上高347億48百万円で前年同四半期比11億84百万円(3.3%)の減収となり、利益面でも営業利益6億68百万円で前年同四半期比2億59百万円(27.9%)減、経常利益7億46百万円で前年同四半期比2億66百万円(26.3%)減、親会社株主に帰属する四半期純利益5億33百万円で前年同四半期比1億21百万円(18.6%)減となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

種苗事業

種苗事業においては、野菜種子関係でカボチャ及びチンゲンサイの輸出やレタスの国内販売が伸長したことに加え、緑化工事用種苗の販売が増加し、売上高48億65百万円で前年同四半期比3.0%の増収となり、利益面においても、セグメント利益は6億25百万円で前年同四半期比13.3%増となりました。

花き事業

花き事業においては、家庭園芸資材の需要低迷などにより、売上高46億21百万円で前年同四半期比3.4%減収となりました。利益面においては、苗関係でオリジナル野菜苗の販売増により採算性が向上したことや、販売費及び一般管理費が減少したことから、セグメント損失1億66百万円(前年同四半期のセグメント損失は1億76百万円)で損失は減少いたしました。

なお、当事業は春に需要期を迎えることに伴い、第4四半期に売上高及び利益が集中的に計上される傾向があります。例年第3四半期まではセグメント利益はマイナスであります。通期では当該マイナスは解消されております。

農材事業

農材事業においては、除草剤の需要増や企画提案力を生かした営業展開、また、青果高に伴う農家の防除意欲向上により農薬の販売が増加し、売上高154億13百万円で前年同四半期比3.1%増となり、セグメント利益も5億13百万円で前年同四半期比9.8%増となりました。

施設材事業

施設材事業においては、前期、前々期と業績上積み要因となった雪害復旧需要が一巡したことや、当該復旧に伴い一気に更新された農業用フィルム等の需要が低迷し、売上高96億26百万円で前年同四半期比14.4%減となり、セグメント利益も3億8百万円で前年同四半期比52.1%減となりました。

造園事業

売上高2億21百万円で前年同四半期比4.4%減となり、セグメント損失は1,667千円(前年同四半期のセグメント利益は497千円)と損失計上となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における「資産の部」の残高は343億8百万円となり、前連結会計年度末と比較して88億78百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

また、「負債の部」の残高は、177億30百万円となり、前連結会計年度末と比較して92億58百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

「純資産の部」の残高は、165億78百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億80百万円増加いたしました。これは主に利益計上及びその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、前回発表予想には未達の見込みとなり、下表のとおり修正いたします。

主な要因は、3年前関東甲信地区をおそった大雪で倒壊した農業用施設の復旧に伴い、数年に一度行われる農業用フィルムの更新等が一気に進み、その後の需要が予想以上の低迷する状況となりました。その結果、施設材事業の業績が当初の予想を下回ると想定されることなどによるものであります。

平成29年5月期通期連結業績予想数値

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	58,100	2,050	2,200	1,470	125 20
今回修正予想 (B)	57,500	1,870	2,000	1,400	119 24
増減額 (B-A)	△600	△180	△200	△70	—
増減率 (%)	△1.0	△8.8	△9.1	△4.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成28年5月期)	58,099	2,144	2,281	1,465	124 83

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,225,368	3,629,207
受取手形及び売掛金	22,162,699	13,486,697
商品	7,254,228	7,505,070
その他	1,343,698	1,355,621
貸倒引当金	△76,747	△47,362
流動資産合計	34,909,248	25,929,234
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,196,523	4,196,523
その他(純額)	1,714,512	1,686,340
有形固定資産合計	5,911,036	5,882,863
無形固定資産		
	55,534	47,830
投資その他の資産		
その他	2,323,724	2,467,762
貸倒引当金	△12,564	△18,956
投資その他の資産合計	2,311,159	2,448,806
固定資産合計	8,277,730	8,379,500
資産合計	43,186,978	34,308,735
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,501,299	13,599,620
短期借入金	935,000	1,415,000
未払法人税等	367,467	7,147
その他	1,274,069	801,898
流動負債合計	25,077,836	15,823,666
固定負債		
退職給付に係る負債	1,658,399	1,666,005
役員退職慰労引当金	127,075	114,800
その他	125,617	126,016
固定負債合計	1,911,091	1,906,822
負債合計	26,988,928	17,730,488
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,491,267	1,491,267
資本剰余金	1,765,221	1,765,221
利益剰余金	12,835,421	13,051,670
自己株式	△20,984	△21,276
株主資本合計	16,070,925	16,286,882
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	518,337	648,913
退職給付に係る調整累計額	△391,212	△357,549
その他の包括利益累計額合計	127,125	291,364
純資産合計	16,198,050	16,578,246
負債純資産合計	43,186,978	34,308,735

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日)
売上高	35,933,270	34,748,841
売上原価	30,002,314	29,024,498
売上総利益	5,930,956	5,724,343
販売費及び一般管理費	5,003,017	5,055,710
営業利益	927,938	668,633
営業外収益		
受取配当金	35,405	24,948
投資事業組合運用益	178	1,541
受取家賃	45,705	43,144
その他	23,314	22,140
営業外収益合計	104,603	91,775
営業外費用		
支払利息	16,869	13,191
その他	2,197	627
営業外費用合計	19,066	13,818
経常利益	1,013,476	746,589
特別利益		
投資有価証券売却益	909	39,803
特別利益合計	909	39,803
特別損失		
投資有価証券評価損	5,416	-
固定資産処分損	3,533	17
特別損失合計	8,949	17
税金等調整前四半期純利益	1,005,436	786,375
法人税等	350,482	253,110
四半期純利益	654,954	533,265
親会社株主に帰属する四半期純利益	654,954	533,265

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日)
四半期純利益	654,954	533,265
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△180,290	130,576
退職給付に係る調整額	5,472	33,662
その他の包括利益合計	△174,818	164,239
四半期包括利益	480,135	697,504
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	480,135	697,504

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成27年6月1日 至平成28年2月29日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	種苗 事業	花き 事業	農材 事業	施設材 事業	造園 事業	合計
売上高						
外部顧客への売上高	4,722,723	4,785,551	14,943,972	11,249,343	231,681	35,933,270
セグメント間の内部売上高 又は振替高	56,870	642	1,112	2,885	—	61,509
計	4,779,593	4,786,193	14,945,084	11,252,228	231,681	35,994,779
セグメント利益又は損失（△）	551,874	△176,890	468,057	644,217	497	1,487,755

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,487,755
全社費用（注）	△559,817
四半期連結損益計算書の営業利益	927,938

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成28年6月1日 至平成29年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	種苗 事業	花き 事業	農材 事業	施設材 事業	造園 事業	合計
売上高						
外部顧客への売上高	4,865,937	4,621,196	15,413,771	9,626,540	221,397	34,748,841
セグメント間の内部売上高 又は振替高	53,518	55	953	2,268	—	56,794
計	4,919,455	4,621,251	15,414,724	9,628,808	221,397	34,805,635
セグメント利益又は損失（△）	625,034	△166,768	513,922	308,580	△1,667	1,279,101

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,279,101
全社費用（注）	△610,468
四半期連結損益計算書の営業利益	668,633

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。